

高橋 和子 TAKAHASHI Kazuko

たかはし かずこ

職位	専任教授
取得学位	体育学修士(昭和52年3月)東京教育大学
最終学歴	東京教育大学大学院体育学研究科修士課程修了
専門分野	舞踊教育学、体育科教育学、臨床教育学
主な担当科目	からだ気づき、スポーツと教育、体づくり運動、女性とスポーツ、ダンス ・ダンスのカリキュラム
研究テーマ	・レジリエンス ・からだ気づき
所属学会	日本体育学会、舞踊学会、日本教育大学協会全国保健体育・保健研究部門舞踊研究会、日本人間性心理学会、人体科学会、日本体育科教育学会

教育・研究内容

「ダンスを仲間とともに踊ることで、心身ともにリフレッシュでき、自己肯定感が高まる」
 私がダンスを始めたのは大学に入ってからです。それから40年近く毎年舞台に立っています。おかげで元気です。ノンバーバル・コミュニケーション(非言語的対話)であるダンスを通して、世界のどこに行っても人々と繋がることができます。この魅力に満ちたダンスは日本の中学校では必修になりました。私も学習指導要領作成にかかわりました。型にはまることなく、即興表現を通して仲間とかかわることで、心身が元気になるれます。

著書

1	体育科「基礎・基本」の体系的指導	昭和59年3月	明治図書
2	体育科授業研究	昭和59年11月	ぎょうせい
3	表現運動	昭和62年4月	ポプラ社
4	こころとからだの体験学習	昭和63年8月	明治図書
5	ダンスの教育学	平成元年3月	徳間書房
6	『教育キーワード』自己表現力	平成2年5月	時事通信社
7	小学校体育科教育の研究	平成4年2月	建ぱく社
8	『教育キーワード137』自己表現力	平成4年5月	時事通信社
9	『教育キーワード137』自己表現力	平成7年5月	時事通信社
10	表現ー風の卵がころがったときー	平成7年6月	不昧堂出版
11	『体育科教育学の探求』学習内容としての身体的認識	平成9年3月	大修館書店
12	『楽しく踊り豊かに表現するダンスの授業』 新しい学力観に基づいたダンスの学習指導	平成9年5月	ニチブン
13	『新版教育キーワード』自己表現力:文化としてのからだ	平成9年5月	時事通信社
14	『最新教育キーワード137』自己表現力	平成11年5月	時事通信社
15	『21世紀と体育・スポーツ科学の発展』 「からだ気づき」からの問いかけ、生涯学習社会におけるダンス学習を考える	平成12年3月	杏林書院
16	『「からだ」を生きる』からだ気づき	平成12年3月	創文企画
17	『小学校体育の授業⑤』第5学年	平成12年6月	大修館書店
18	『たのしいたいいく』表現運動5年生	平成12年6月	文溪堂
19	『新版教育キーワード』自己表現力	平成13年5月	時事通信社
20	『新しい「学びの様式」と教科の役割』体育における表現・コミュニケーションー からだ気づきからの発信ー	平成13年9月	東洋出版社
21	『からだほぐしを楽しもう:1巻』ゆったりイキイキからだ気づき	平成14年3月	汐文社

22	『体育科教育学入門』体ほぐしの授業づくり	平成14年5月	大修館書店
23	『子どもの生活世界へのまなざし』子どものからだところ	平成15年4月	丸善、創文企画
24	『新版教育キーワード』子どもの身体感覚、カリキュラム開発	平成15年7月	時事通信社
25	『最新教育キーワード137』身体文化の復権、子どもの身体感覚	平成17年6月	時事通信社
26	『現代スポーツ評論15』からだの声を聴く	平成18年11月	創文企画
27	『自己を語る身体表現』身体・美・表現	平成19年4月	冬弓舎
28	『最新教育キーワード137』学びの身体技法 子どもの身体感覚	平成19年7月	時事通信社
29	『中学校新学習指導要領の展開 保健体育科編』ダンス	平成20年12月	明治図書
30	『平成20年改訂中学校教育課程講座保健体育』ダンス	平成20年12月	ぎょうせい
31	『保健体育科教育法』ダンス	平成21年12月	大修館書店
32	『学校体育実技指導資料第9集』表現運動系及びダンス指導の手引き	平成25年3月	文部科学省、東洋館出版社
33	『動きの感じと気づきを大切にしたい表現運動の授業づくり』動きの感じと気づきを大切にしたい表現運動の内容	平成26年8月	教育出版
34	『振付稼業airmanの踊る教科書』ダンス実践の課題	平成26年11月	東京書籍
35	A Study of Kazuo Ohno's Dance Education Prospettive europeee esguardi dal Giappone. "Arti della Performance: orizzonti e culture" Danza e ricerca. Laboratorio di studi, scritture, visioni" (大野一雄のダンス教育に関する研究)	平成27年3月	Buto, 『舞踏』published by the Department of Arts of the University of Bologna, ボローニャ大学出版
36	『からだ一気づき学びの人間学』(第5刷)からだ一気づき学びの人間学―	平成29年4月	晃洋書房
37	Gダンス『中学校学習指導要領(平成29年度告示)解説 保健体育編』	平成29年4月	文部科学省、東洋館出版社
38	『新学習指導要領の展開 保健体育科』ダンス	平成29年11月	明治図書
39	スポーツの科学と教育	平成30年3月	株式会社ベースボール・マガジン社
40	スポーツが得意な子に育つたのしいお話365	平成31年2月	誠文堂新光社

学術論文

1	舞踊運動におけるDynamicsに関する研究(修士論文)	昭和52年3月	東京教育大学大学院体育学研究科
2	ダンスにおける踊跡の一考察	昭和52年11月	『福島大学教育研究所所報』40号
3	ダンスにおける空間について	昭和53年11月	『福島大学教育研究所所報』41号
4	福島大学教育学部 学生の体力・運動能力(昭和53年度)	昭和54年11月	『福島大学教育研究所所報』42号
5	表現運動の教材研究について:ニュー・カウンセリングを取り入れた授業	昭和56年12月	日本教育大学協会保健体育・保健研究部門 全国創作舞踊研究発表会第1回大会研究紀要(以下『教大協創作舞踊研究紀要』と略す) 群馬大学
6	ダンス学習の導入部における指導ー表現運動の授業実践を通してー	昭和57年3月	『横浜国立大学教育学部教育実践研究指導センター報』3号
7	教員養成大学におけるダンス指導の確立:福島県内の中学校・高校のダンス指導実態	昭和57年12月	『第2回教大協創作舞踊研究紀要』 東京学芸大学
8	自己表現としてのダンス	昭和58年12月	『第3回教大協創作舞踊研究紀要』 東京学芸大学
9	自己表現としてのダンス	昭和59年1月	『横浜国立大学教育学部教育実践研究指導センター所報』4号
10	舞踊教育におけるカリキュラムについて:神奈川県の実現運動の現状	昭和59年12月	『第4回教大協創作舞踊研究紀要』 東京学芸大学
11	舞踊教育におけるカリキュラムについてー教員養成大学の場合ー	昭和60年3月	『横浜国立大学教育学部教育実践研究指導センター紀要』第1号
12	舞踊教育におけるカリキュラムについて:日本教育大学協会所属大学の場合	昭和60年12月	『第5回教大協創作舞踊研究紀要』 山梨大学
13	全国のエデュケーション系大学におけるダンス・カリキュラム調査 '86:教科専門科目「ダンスI」について	昭和61年12月	『第6回教大協創作舞踊研究紀要』 岩手大学
14	舞踊の創作過程について:小学校の場合	昭和61年12月	『第6回教大協創作舞踊研究紀要』 岩手大学

15	臨床場における教員資質としての感性・表現力開発カリキュラムとその評価	昭和62年3月	『横浜国立大学教育学部教育実践研究指導センター紀要』第3号
16	小学校教員養成課程のためのダンスカリキュラムについて：教科専門科目ダンスⅠについて	昭和62年12月	『第7回教大協創作舞踊研究紀要』 横浜国立大学
17	教員養成過程におけるダンス施設・用具に関する調査研究	昭和62年12月	『第7回教大協創作舞踊研究紀要』 横浜国立大学
18	7つのモチーフと舞踊作品	昭和63年12月	『第8回教大協創作舞踊研究紀要』 千葉大学
19	ボディ・イメージと自己概念の形成に関する実証的研究 －アレキサンダー・テクニク導入の試み	平成元年3月	日本体育学会神奈川支部会紀要 『体育研究』第22号
20	The study of Relationship between Self-Esteem and Awareness of Real Body Image and Case studies of Alexander Techuiques (アレキサンダー・テクニク実施が自己肯定度とボディイメージに与える影響)	平成元年8月	”Seoul Olympic Scientific Congress Oranizing Committee. Abstracts Human Movement”, (ソウルオリンピック科学会議)
21	舞踊課題に関する研究－教員養成課程における課題学習とその成果－	平成2年1月	『横浜国立大学教育学部教育実践研究指導センター紀要』第6号
22	ニュー・カウンセリングにおける心身の変容に関する研究	平成2年5月	『横浜国立大学教育学部教育実践研究指導センター紀要』第6号
23	「からだ気づき」を促す授業に関する一考案	平成2年11月	日本女子体育連盟 『第24回全国女子体育研究大会紀要』
24	からだをみつめて	平成3年3月	『女子体育』第33巻3号
25	舞踊課題に関する研究－男女共修の授業実践－	平成4年3月	『横浜国立大学教育学部教育実践研究指導センター紀要』第8号
26	ダンス指導実践に関わる現職教員の意識について：高等学校教員を対象として	平成4年12月	『第12回教大協創作舞踊研究紀要』 群馬大学
27	生活科概説「表現」の実践	平成5年3月	『横浜国立大学教育学部教育実践研究指導センター紀要』第9号
28	表現運動・ダンスに おける評価の考え方と方法	平成5年4月	『学校体育』(日本体育社)第46巻4号
29	A Studu of Teachers' Behavior in Physical Education Class -Study Through Dance-(ダンス授業における教師行動に関する研究)	平成5年8月	”36th ICHPER YOKOHAMA”, JAPAN
30	大学舞踊教育の役割と成果Ⅰ：小学校教科専門科目体育実技の履修を通して	平成5年12月	『第13回教大協創作舞踊研究紀要』 埼玉大学
31	現職教員のダンス指導実践に影響を及ぼす要因の検討 －大学時履修経験が与える影響について(査読付)	平成6年1月	舞踊学会『舞踊学』第16号
32	授業記録と分析	平成6年2月	『学校体育』(日本体育社)第47巻2号
33	大学の必修体育における「ダンス&エクササイズ」の授業について	平成6年3月	日本体育学会神奈川支部会紀要 『体育研究』
34	ダンスにおける表現教育	平成6年6月	『所報』(神奈川県教育文化研究所1993)
35	課題「しんぶんし」実践研究	平成7年2月	日本女子体育連盟 『日本女子体育連盟紀要94-2』
36	他教科と結ぶ表現学習	平成7年2月	日本女子体育連盟 『第28回全国女子体育研究大会紀要』
37	教養科目としての大学体育に関する研究：ダンス&エクササイズの授業実践	平成7年3月	『横浜国立大学教育学部教育実践研究指導センター紀要』第11号
38	ダンス指導実践に関わる現職教員の意識－高等学校を対象として－	平成7年3月	『埼玉大学教育実践研究指導センター紀要』 第8号
39	新しい体操の授業づくりの試み	平成8年5月	『体育科教育』第43巻第13号
40	身体知覚	平成8年10月	『学校体育』(日本体育社)第49巻第10号
41	表現と授業	平成8年11月	『教師である私の発見』 藤沢市教育文化センター教育メディア 研究情報教育実践ガイドⅠ
42	からだに気づくということ：よい体育授業の探求「ボディ・アウェアネス：大学生」	平成8年12月	『体育科教育』第44巻第15号
43	体験学習が舞踊創作に与えた影響	平成8年12月	『第15回教大協創作舞踊研究紀要』 鳴門教育大学
44	青年期におけるからだの気づきを促す為のプログラム開発「大学体育教育研究」(助成研究)	平成9年3月	全国大学体育連合『大学体育』63号
45	舞台に立つという経験(1)教大協全国創作舞踊研究発表会出演者の場合	平成10年3月	『第17回教大協創作舞踊研究紀要』 山梨大学
46	からだの気づきを促す教材開発－目隠し歩き－	平成10年3月	『横浜国立大学教育人間科学部実践研究指導センター紀要』第14号

47	からだとの対話－居心地のいい空間－	平成10年4月	『体育科教育』第46巻第7号
48	目隠し歩き－Blind Walk－	平成10年7月	『体育科教育』第46巻第10号
49	舞台に立つという経験(2)感動や自己への深い気づき	平成10年10月	『舞踊学』舞踊学会
50	身体形成のための技術－主観的気づきと客観知	平成10年10月	『体育の科学』第48巻第10号
51	「体ほぐし」の登場と体育授業の新たな展開 －「からだ気づき」実践が教えてくれること－	平成10年11月	『体育科教育』第46巻第17号
52	動きや表現のベースとしての「からだ気づき」誌上シンポジウム 「身体と教育・表現と教育」をめぐって	平成10年12月	『体育科教育』第46巻第18号
53	模倣の重要性	平成10年12月	『第19回教大協創作舞踊研究紀要』 鳥取大学
54	卵は立つ？	平成11年2月	『体育科教育』第47巻第3号
55	「いま　ここで」感じるままに	平成11年3月	『道徳と特別活動』第15巻第12号
56	見えることと教師のからだ	平成11年3月	『見ることと見えること』 藤沢市教育文化センターⅢ
57	自然探索	平成11年4月	『体育科教育』第47巻第5号
58	「心と体を一体としてとらえる」とは　－「からだ気づき」を中心に	平成11年5月	『体育科教育』第47巻第7号
59	与えること・受けとること	平成11年5月	『体育科教育』第47巻第7号
60	1・2・3人～3・2・1人	平成11年6月	『体育科教育』第47巻第8号
61	からだのある風景	平成11年6月	『所報』(神奈川県教育文化研究所) 第41巻第6号
62	かみのなか	平成11年9月	『体育科教育』第47巻第11号
63	教員養成学部における表現・ダンスカリキュラム開発について	平成11年10月	『第18回教大協創作舞踊研究紀要』 大分大学
64	これからの舞踊教育を語る－学習指導要領を越えて－	平成11年12月	教大協保健体育・保健研究部門舞踊研究会 『舞踊教育学研究』第2号
65	いのちの旅	平成12年1月	『体育科教育』第48巻第1号
66	からだ気づきでしなやかな生長を	平成12年2月	『子どもと教育』第349号
67	鼎談「連載・からだ気づきの授業実践」を振り返って	平成12年3月	『体育科教育』第47巻第11号
68	表現者としての教師	平成12年3月	『他者としての子どもと出会う』 藤沢市教育文化センター教育メディア研究 情報教育実践ガイドⅣ
69	私案「体ほぐしの運動」典型教材	平成12年5月	『体育科教育』第48巻第8号
70	ダンス・ワークショップ「からだ気づき」	平成12年12月	教大協保健体育・保健研究部門舞踊研究会 『舞踊教育学研究』第3号
71	「体ほぐしの運動」実践における教師の意識変容	平成13年2月	『学校体育』第52巻第2号
72	「からだ気づき」の立場から「体ほぐし」を考える 『日本スポーツ教育学会第20回記念国際大会論集』	平成13年3月	日本スポーツ教育学会 第20回記念 国際大会組織委員会日本体育社
73	とっとこ踊ろう！表現運動	平成13年5月	『教育技術』第54巻第2号
74	学校の特色づくりとカリキュラムの創造	平成13年10月	神奈川県教育文化研究所編 『神奈川県教育文化研究所20年史』
75	「とまる」ことからはじまる	平成14年5月	『幼児の教育』第103巻第9号
76	いま、なぜ「からだ気づき」なのか	平成15年3月	大阪体育学会『大阪体育学研究』第41号
77	からだから始める造形活動	平成15年12月	『教育美術』No.738
78	感じるからだからのアプローチ：直観原理と知性原理の融合	平成16年11月	『教育研究』(社団法人初等教育研究会)
79	かわかり学び創造プログラムの開発とその有効性の検討	平成17年3月	教大協保健体育・保健研究部門舞踊研究会 『舞踊教育学研究』第7号
80	「からだ気づき」教育の構想と展望(査読付)	平成17年5月	人体科学会『人体科学』第14巻1号
81	授業改善に向けた全学の取り組み(査読付)	平成17年12月	『京都大学高等教育研究』第11巻
82	バリアフリーなことからだのふれあいを求めて －幼児から高齢者までを視野に入れたダンス指導の実践－(査読付)	平成17年12月	『(社)日本女子体育連盟学術研究』 第22号

83	子どもの学びを中核とした「表現」の指導-魂をゆさぶる物語素材(査読付)	平成17年12月	『(社)日本女子体育連盟学術研究』第22号
84	授業の中のことば『授業のふり返りを支援する』	平成18年3月	藤沢市教育文化センター教育メディア研究情報教育実践ガイド
85	ユニバーサルデザイン・ワークとしてのダンス学習に関する研究	平成18年4月	教大協保健体育・保健研究部門舞踊研究会『舞踊教育学研究』第8号
86	からだの主人公になるための体験学習	平成18年10月	『幼児の教育』第105巻第10号
87	「からだ気づき」の典型教材の有効性の検討ーラベルワークによる参画型授業実践(査読付)	平成18年12月	『(社)日本女子体育連盟学術研究』第23号
88	中学校における「体ほぐしの運動」に関する研究:からだ気づき実習(群像)を取り入れた授業実践	平成20年3月	教大協保健体育・保健研究部門舞踊研究会『舞踊教育学研究』第10号
89	即興表現「群像」におけるボディ・イメージの変容に関する研究	平成20年3月	教大協保健体育・保健研究部門舞踊研究会『舞踊教育学研究』第10号
90	なぜいま「ダンス必修化」なのか?	平成20年3月	『体育科教育』第56巻第3号
91	即興表現「群像」における自己概念の変容に関する研究(査読付)	平成20年3月	『(社)日本女子体育連盟学術研究』第24号
92	徳島県の伝統文化「阿波踊り」の教材化に向けた基礎的研究(査読付)	平成21年3月	『(社)日本女子体育連盟学術研究』第25号
93	身体表現の世界が広がる	平成21年6月	教大協保健体育・保健研究部門舞踊研究会『舞踊教育学研究』第11号
94	ダンスパフォーマンスが高校生の心身に及ぼす影響について	平成21年6月	教大協保健体育・保健研究部門舞踊研究会『舞踊教育学研究』第11号
95	新学習指導要領の概要とダンス必修化に向けて:中学校ダンス領域	平成21年6月	教大協保健体育・保健研究部門舞踊研究会『舞踊教育学研究』第11号
96	中学校・高等学校におけるダンスの実施状況:各県のリーダー実教員を対象に	平成22年6月	教大協保健体育・保健研究部門舞踊研究会『舞踊教育学研究』第12号
97	体づくり運動の生活習慣化問題をたどす	平成23年1月	『体育科教育』59巻第1号
98	わかりあうべき存在としての他者	平成23年3月	『教文研所報』(神奈川県教育文化センター)45号
99	子どもの学びの創出『子どもの学びを創り出す』	平成23年3月	『教育実践臨床研究21』(藤沢市教育文化センター)
100	大野一雄のダンス教育に関する一考察:捜真女学校時代の指導経歴を中心として(査読付)	平成23年3月	『(社)日本女子体育連盟学術研究』第27巻
101	教育者としての大野一雄	平成24年1月	『舞踊学』第34号
102	創作ダンスの指導は難しくないのだが	平成24年2月	『体育科教育』第60巻第2号
103	創作ダンスで身に付ける技能とその評価	平成24年2月	『体育科教育』第60巻第2号
104	大野一雄のダンス教育に関する一考察	平成24年8月	教大協保健体育・保健研究部門舞踊研究会『舞踊教育学研究』第14号
105	男女必修ダンスの授業実践についての一考察:男性教員に焦点化して	平成25年9月	教大協保健体育・保健研究部門舞踊研究会『舞踊教育学研究』第15号
106	日常空間を利用した表現実践についての一考察:「鎌倉なんとかナレー」での身体表現を通して	平成25年9月	教大協保健体育・保健研究部門舞踊研究会『舞踊教育学研究』第15号
107	企業教育における人間力育成のためのプログラム開発:「からだ気づき」の実践的導入の影響を中心に	平成25年9月	教大協保健体育・保健研究部門舞踊研究会『舞踊教育学研究』第15号
108	学校教育におけるダンスの歴史的変遷と教育的価値	平成26年3月	『舞踊学』第36号
109	ダンスの力をすべての人へ	平成26年8月	『(公社)日本女子体育連盟創立60周年記念紀要』
110	男女必修ダンスのモデル教授法開発:初心指導者用モデルパッケージ	平成26年8月	教大協保健体育・保健研究部門舞踊研究会『舞踊教育学研究』第16号
111	授業という臨床の場に生きる	平成27年3月	『子どもの学びを支えるために』(藤沢市教育文化センター)
112	レジリエンスを高めるダンスの有効性に関する研究:大学生および教員を対象として(査読付)	平成27年3月	『(公社)日本女子体育連盟学術研究』No.32
113	改定期のダンスでいま、何が、どう問題か	平成28年3月	『体育科教育』第64巻第3号
114	ダンスのある風景	平成28年3月	『所報2016』(神奈川県教育文化研究所)
115	AJDF神戸作品の傾向:講評に用いられた言葉の分析から	平成28年10月	『女子体育』第58巻第10号
116	中学校におけるダンス指導についての実態調査:神戸市の場合	平成28年12月	教大協保健体育・保健研究部門舞踊研究会『舞踊教育学研究』第18号
117	運動器検診が心理面に与える影響:中学生の運動間の変化に着目して	平成28年12月	教大協保健体育・保健研究部門舞踊研究会『舞踊教育学研究』第18号

118	生の延長上にある死を「からだ気づき」の実践から考える	平成29年3月	人体科学会『mind-body science』No.27
119	コンピテンシー・ベースの授業づくり:コンテキストをどうつくるか 「学習観の転換をもたらした体育の授業づくり」	平成29年7月	『指導と評価』第63巻第7号
120	教員のダンス研修における成果と課題	平成29年8月	教大協保健体育・保健研究部門舞踊研究会 『舞踊教育学研究』第19号
121	レジリエンスを高める「からだ気づき」の有効性に関する研究(査読付)	平成30年3月	『(公社)日本女子体育連盟学術研究』No.34
122	創作ダンスの発表がレジリエンスに与える影響 ー全日本高校・大学ダンスフェスティバル神戸受賞者の事例を中心にー(査読付)	平成30年12月	静岡産業大学論集『スポーツと人間』第3巻第1号
123	GPS測定器を活用した中学校保健体育サッカー授業における運動負荷に関する基礎的調査(査読付)	平成30年12月	静岡産業大学論集『スポーツと人間』第3巻第1号
124	大正・昭和・平成を生きた身体論や表現論のパイオニアの実践論形成の経過とその継承:伊東博、野口三千三、松本千代栄、竹内敏晴	平成31年3月	『(公社)日本女子体育連盟学術研究』No.35
125	ニュー・カウンセリングと「からだ気づき」	平成31年3月	人間中心の教育を現実化する会 『伊東博先生生誕百周年記念誌』
126	記念論文 日本教育大学協会全国保健体育・保健研究部門 舞踊研究会の成果と課題	平成31年3月	教大協保健体育・保健研究部門舞踊研究会 『舞踊教育学研究』第20号
127	身体を健康を向上するヨガの実践について(査読付)	平成31年3月	静岡産業大学論集『スポーツと人間』第3巻第2号
128	世界と向き合う:戦争のない世界にするためにダンスを	平成31年4月	『女子体育』第61巻4-5号
129	新学習指導要領における必修ダンス指導のポイント:習得型からパフォーマンス型への移行	令和元年8月	『女子体育』第61巻8-9号
130	新学習指導要領に対応したダンス領域の指導:発達に講じた表現系ダンス	令和元年8月	『女子体育』第61巻8-9号
131	全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)受賞作品における大学生の鑑賞力(査読付)	令和2年2月	静岡産業大学論集『スポーツと人間』第4巻第1号
132	健康維持の「からだ気づき」の有効性に関する研究:いのち育ての健康ワーク事例(査読付)	令和2年2月	静岡産業大学論集『スポーツと人間』第4巻第1号
133	巻頭言 持続可能な開発目標の達成に貢献する質の高い教育の実現に向けて	令和2年3月	教大協保健体育・保健研究部門舞踊研究会 『舞踊教育学研究』第21号
134	ダンス部員の健康調査に関する基礎的研究:生活習慣・ヘモグロビン値・骨密度に着目して(査読付)	令和2年12月	静岡産業大学論集『環境と経営』第26巻第2号
135	かかわりを重視したプログラム開発:教材「卵は立つ?」の有効性(査読付)	令和3年1月	静岡産業大学論集『スポーツと人間』第5巻第1号

事典

1	『現代カリキュラム事典』	平成13年2月	ぎょうせい
2	『こどもの心とからだ・健康教育大事典』	平成13年7月	旬報社
3	「養護」「保健室」	平成16年10月	旬報社
4	『最新スポーツ科学事典』『カリキュラム(教育課程)』	平成18年9月	平凡社

学会報告

1	A study on the co-education of dance of Physical Education as a compulsory subject:Focuses on the classes by male inexperienced dance teachers (男女必修ダンスの授業実践についての一考察:初心男性教員に焦点化して)	平成25年4月	第17回国際女子体育会議 (於キューバ、ハバナ)
2	Achievement of Japanese dance learning that has been driven active learning (戦後70年間アクティブラーニングを牽引してきた日本のダンス学習の成果)	平成29年4月	第18回国際女子体育会議 (於米国、マイアミ、バリー大学)

研究報告書

1	子どもたちのふれあいーひと・自然・ものー	平成7年2月	神奈川県教育文化研究所 意識調査報告
2	『各教科における学習課題の成立過程の比較及び教科間の関連に関する研究』	平成12年3月	体育科における学習課題の成立平成9年度～平成11年度科学研究費補助金基盤研究 ◎報告書09680249
3	『体育授業における「身体性の教育」の構想と展開』	平成14年3月	体育授業における「身体性の教育」の構想と展開-平成11年度～平成13年度科学研究費補助金基盤研究(B)報告書

4	『体育授業における「身体性の教育」の構想と展開』	平成15年3月	体育科における学習 課題の成立とその評価 平成12年度～平成14年度科学研究費補助 金基盤研究(C)報告書
5	バリアフリーなからだのふれあいを求めて	平成17年4月	ミズノスポーツ振興財団スポーツ学等研究助 成報告書
6	教師教育のための「かかわり学び創造プログラム」の開発とその有効性の検討	平成20年5月	平成17年度～平成19年度科学研究費補助 金基盤研究 (C)報告書
7	元気な子供と女性のライフステージを補償する運動プログラムの開発	平成23年4月	ミズノスポーツ振興財団スポーツ学等研究助 成報告書
8	中1ギャップの克服をめざして ー男女必修ダンスの指導法開発を推進する小中連携ー	平成23年5月	平成20年度～平成22年度科学研究費補助 金基盤研究(C)報告書
9	ユニバーサルデザインワークとしてのダンス学習に関する研究	平成24年5月	日本教育連合 第2集
10	わたしがわたしであるために	平成25年4月	『カリキュラム総合改革委員会』報告書
11	『スポーツを通じた 地域コミュニティ活性化促進事業』 横浜スポーツふれあえ場の成果	平成26年3月	平成25年度文科省委託事業報告書
12	男女必修ダンスのモデル教授法開発ー初心指導者に焦点化して	平成26年3月	平成23年度～平成25年度科学研究費補助 金基盤研究(C)報告書
13	中学校における柔道・ダンスの指導状況等の調査報告書	平成27年3月	平成26年度 文部科学省委託事業武道等指 導推進事業
14	ダンス領域を実践する上での成果と課題の把握並びにその解決策の為の方策 報告書	平成28年3月	平成27年度 文部科学省委託事業武道等指 導充実・資質向上支援事業
15	ダンス領域の指導実践上の課題解決のための方策 報告書	平成29年3月	平成28年度 スポーツ庁委託事業武道等指 導充実・資質向上支援事業
16	ダンス必修化に対応する即興表現を通したレジリアンス開発	平成29年3月	平成26年度～平成28年度科学研究費補助 金基盤研究(C)報告書

論考

1	舞踊の大衆化の現状について ーマスコミにおけるモダンダンス(現代舞踊)の変遷ー	昭和50年5月	日本女子体育連盟『女子体育』第17巻5号
2	舞踊運動におけるDynamicsに関する研究	昭和53年2月	『女子体育』第20巻2号
3	教員資質としての表現・感性の教育	昭和57年12月	第21回国立大学教育工学センター協議会 研究発表論文集
4	教育学部におけるダンス・カリキュラム	昭和63年12月	『女子体育』第30巻6号
5	舞踊作品とセブンモーティヴスの関係	平成元年3月	(社)日本女子体育連盟創立35周年 研究大会記念紀要'89
6	冒険の旅	平成元年8月	『女子体育』第31巻8号
7	イメージ・コミュニケーションとしての舞踊	平成2年4月	『体育の科学』Vol.40, No.4
8	我が大学の特色	平成2年5月	『女子体育』第32巻5号
9	課題から生き生きとした表現へ	平成2年8月	『女子体育』第32巻8号
10	からだをみつめて	平成3年3月	『女子体育』第33巻3号
11	はじめての課題学習:今日の練習問題「パッとよけるー跳ぶ」	平成4年8月	『女子体育』第34巻8号
12	からだの気づき	平成4年12月	『女子体育』第34巻12号
13	教師のためのブレインストーミング	平成5年8月	『女子体育』第35巻8号
14	大学一般体育理論ニュー・カウンセリングを導入して	平成5年9月	日本人間性心理学会第12回大会発表論文集
15	素材探しと教材化のポイント	平成6年5月	『女子体育』第36巻5号
16	大学の必修体育における「ダンス&エクササイズ」の授業について	平成7年5月	日本体育学会神奈川支部会紀要 『体育研究』第27号
17	Enhancing“karad” (Body/Mind Integration) Through Somatic Awareness Practice(心身学に基づく気づきが「からだ」への意識を強化する)	平成7年6月	The Fifth Annual Somatic Conference.P10. Ohio University. 第5回ソマティック会議:オハイオ州立大学
18	討論と成果ー小学校ー	平成7年10月	『女子体育』第37巻6号
19	作風からの舞踊創作の試み	平成7年10月	日本体育学会第46回大会号
20	大学体育におけるダンス&エクササイズの授業について(3)	平成7年10月	日本体育学会第46回大会号

21	ダンス学習に生きる評価カードとビデオ活用法	平成8年8月	『女子体育』第38巻第8号
22	からだの気づきの学習内容(1)Body Awareness 実践を通して	平成8年12月	日本体育学会第47回大会号
23	作風からの舞踊創作:作者が捉えた作風	平成8年12月	舞踊学会『舞踊学』
24	作風からの舞踊創作:鑑賞者に伝わる作風	平成9年10月	『第16回教大協創作舞踊研究紀要』 横浜国立大学
25	からだの気づきの学習内容(2)Body Awareness実践を通して	平成9年10月	日本体育学会第48回大会号
26	からだの気づきを促す教材:「卵は立つ?」の実習が保証する経験の可能性	平成9年12月	日本体育学会第48回大会号
27	身体形成のための技術:ボディ・アウェアネス(からだの気づき)の立場から	平成10年10月	学会企画シンポジウム日本体育学会 第49回大会号
28	「からだの気づき」の学習内容(3)授業デザインの視点:ボディ・アウェアネス (からだの気づき)の立場から	平成10年10月	日本体育学会第49回大会号
29	教員養成学部における表現・ダンスカリキュラムについて:小学生対象の学習内容・ 方法	平成10年10月	日本体育学会第49回大会号
30	温かなまなざし	平成10年10月	『女子体育』第40巻第10号
31	「体ほぐし」の登場とその影響	平成10年12月	『女子体育』第40巻第12号
32	しなやかな感性としたたかな企て	平成11年6月	『女子体育』第41巻第6号
33	体ほぐし運動:身体意識から表現へ	平成11年7月	『女子体育』第41巻第7号
34	「からだの気づき」の学習内容(4)	平成11年10月	日本体育学会第50回大会号
35	生涯学習社会におけるダンス学習を考えー「からだの気づき」からの問いかけー	平成11年10月	学会企画シンポジウム日本体育学会 第50回大会号
36	「からだの気づき」	平成11年10月	日本体育学会第50回大会号
37	舞台裏の風景	平成11年11月	『女子体育』第41巻第11・12号
38	ドラえもんポケットとどこでもドア	平成12年5月	神奈川県教育文化研究所 『かながわの総合学習 ヒント集』
39	巻頭言「野外活動で生きる力を育む」	平成12年6月	『女子体育』第42巻第6号
40	センサリー・アウェアネス	平成12年6月	『女子体育』第42巻第6号
41	体ほぐしの運動ー「からだ気づき」からの提案ー	平成12年7月	『女子体育』第42巻第7号
42	作品講評:大学創作コンクール部門	平成12年11月	『女子体育』第42巻第11号
43	かかわりと気づきのダンス学習	平成13年1月	『女子体育』第43巻第1号
44	コミュニケーションと身体文化	平成13年4月	『女子体育』第43巻第4号
45	歌で綴る体ほぐし	平成13年7月	『女子体育』第43巻第7・8号
46	創造性の開発:光る泥団子の魅力	平成13年9月	『女子体育』第43巻第9号
47	21世紀における体育の重要性:キレる子どもたちとライフスタイル・フリーズする 身体	平成13年9月	日本体育学会第52回大会号
48	からだ気づきとコミュニケーション・ワーク:しなやかな存在を願って	平成13年9月～ 平成13年11月	人体科学界フォーラム21 in 吹田, 関西大学
49	からだ気づきとコミュニケーション・ワーク	平成13年10月	『日本レクリエーション協会資料』55回全国 レクリエーション大会 in 香川研究フォーラム
50	差し出された表現:躍動と暗中模索	平成13年11月	『女子体育』第43巻第11・12号
51	からだを育てる身体文化:小さな少女が大きく見えたとき	平成14年1月	『女子体育』第44巻第1号
52	手を伸ばしてみても:身体の叫びを解き放つために	平成14年5月	『女子体育』第44巻第5号
53	作品講評ー大学創作コンクール・参加発表部門	平成14年11月	『女子体育』第44巻第11・12号
54	いのちが宿るからだ	平成15年1月	『女子体育』第45巻第1号
55	からだが語ることは、ことばが語るからだ	平成15年4月	『女子体育』第45巻第4号
56	「学校週5日制」「奉仕活動」	平成15年6月	神奈川県教育文化研究所 『教育改革を考えるための20のキーワード』
57	作品講評:大学創作コンクール部門	平成15年11月	『女子体育』第44巻第11・12号
58	ふれる・からだ:「ひと・もの・こと」にふれる	平成16年4月	『女子体育』第46巻第4号

59	表現するからだ	平成16年7月	『女子体育』第46巻第7号
60	学校発！子どもをめぐるバリアフリーなふれあいの広がり	平成17年5月	『女子体育』第47巻第5号
61	いのちが宿るからだを取り戻す：地域の実践	平成17年8月	神奈川県教育文化研究所調査研究委員会 『人権と地域』
62	身体からの体育・スポーツ科学：トータルな実践知の構築に向けて	平成17年11月	日本体育学会第56回大会号
63	大いなる宇宙に僕が在る	平成18年9月	『女子体育』第48巻第9号
64	考える前に「身体」が判断しています	平成19年4月	『女子体育』第49巻第4号
65	21世紀の小学校トイレ談義：不易と流行の身体技法	平成19年6月	『女子体育』第49巻第6号
66	デッサンから表現へ	平成19年7月	『女子体育』第49巻第7号
67	ダンスはいつの時代にも	平成20年1月	『女子体育』第50巻第1号
68	「見る」ことと、「見える」こと	平成20年6月	『女子体育』第50巻第6号
69	ダンス必修化に向けた授業を考える	平成20年7月	『女子体育』第50巻第7・8号
70	表現の入り口：ひと・もの・こととかわる	平成20年7月	『女子体育』第50巻第7・8号
71	チームプレイ、それは互いに可能性を引き出すこと	平成20年9月	『女子体育』第50巻第9号
72	「新学習指導要領に対応した表現運動・ダンスの授業」 「表現運動・ダンスの特性とその指導」	平成21年7月	『女子体育』第51巻第7号
73	実技指導編 導入5 ポーズ遊びから群像へ	平成21年7月	『女子体育』第51巻第7号
74	実技指導編表現・創作ダンス12「新聞紙になって」	平成21年7月	『女子体育』第51巻第7号
75	新学習指導要領に対応した表現運動・ダンスの具体化に向けて	平成21年12月	『女子体育』第51巻第12号
76	ダンス授業の基礎・基本から応用まで	平成21年12月	『女子体育』第51巻第12号
77	新しい挑戦に向かって	平成22年10月	『女子体育』第52巻第10号
78	作品講評：高校創作コンクール部門	平成22年10月	『女子体育』第52巻第10号
79	からだの主人公になるために：子どものからだ(身体感覚)の危機	平成22年11月	『女子体育』第52巻第11号
80	身体は使ったように変化する	平成23年1月	『女子体育』第53巻第1号
81	わかりあうべき存在としての他者	平成23年2月	『女子体育』第53巻第2号
82	大野一雄・慶人の舞踏人生	平成23年4月	『女子体育』第53巻第4号
83	中学校・高等学校のダンス単元計画立案の考え方	平成23年8月	『女子体育』第53巻第8号
84	自己を肯定して生きる	平成23年11月	神奈川県教育文化研究所 『教文研だより』145号
85	ダンスウォームアップの目的と方法	平成24年8月	『女子体育』第54巻第8・9号
86	身体を意識するウォーミングアップ：抜き足差し足忍び足	平成24年8月	『女子体育』第54巻第8・9号
87	作品講評－大学創作コンクール部門－	平成24年10月	『女子体育』第54巻第10・11号
88	赤ちゃんが笑うとき：動きの面白さを創出する工夫	平成25年1月	『女子体育』第55巻第1号
89	新生JAPeW元年の発信！先を見据え、率直に話し、毅然と行動する	平成25年4月	『女子体育』第55巻第4号
90	系統性のあるダンス指導	平成25年8月	『女子体育』第55巻第8号
91	人と人を繋げるダンスの力！	平成25年10月	『女子体育』第55巻第10号
92	ゴールフリーな身体表現の可能性	平成25年12月	神奈川県教育文化研究所
93	男女必修ダンスのモデル教授法開発	平成26年3月	『第33回教大協創作舞踊研究紀要』 鳥取大学
94	94年の舞踊人生	平成26年4月	『女子体育』第56巻第4号
95	基調提案 ダンスの力をすべての人へ	平成26年8月	(公社)日本女子体育連盟創立60周年記念 『第48回全国女子体育研究大会(東京) 紀要』
96	日本女子体育連盟60年の歩み (ダンスの力をすべての人へ：日本の女性スポーツ・ダンス)	平成26年8月	『女子体育』第56巻第8・9号

97	ダンスの力は無限なり	平成26年10月	『女子体育』第56巻第10号
98	「ダンスの力をすべての人へ」がもたらした宝物	平成26年12月	『女子体育』第57巻第12号
99	連盟60年の歩みとこれから～ダンスの力～	平成26年12月	『女子体育』第57巻第12号
100	ダンスはどんな扉を開くのか	平成27年4月	『女子体育』第57巻第4号
101	ダンス指導ハンドブック「ダンス指導実践はアクティブラーニング:指導にすぐに役立つコツとポイント」	平成27年8月	『女子体育』第57巻第8号
102	ダンスは共感を生み出す装置	平成27年10月	『女子体育』第57巻第10号
103	ダンスの基本的内容を実技を通して考える	平成27年10月	『体育科教育学』ラウンドテーブル報告
104	ダンスの創作活動における生徒相互の言葉がけに関する一考察	平成27年10月	教大協保健体育・保健研究部門舞踊研究会『舞踊教育学研究』第17号
105	中学校におけるダンス授業の実態とその影響	平成27年10月	教大協保健体育・保健研究部門舞踊研究会『舞踊教育学研究』第17号
106	生涯学習社会の実現のために	平成28年4月	『女子体育』第58巻第4・5号
107	内側から捉える身体とダンス教育:ソマティクスの視点からみる即興性	平成28年6月	『女子体育』第58巻第6号
108	アクティブ・ラーニングとダンス学習	平成28年8月	『女子体育』第58巻第8号
109	ダンスは誰とでも繋がれるツール	平成28年10月	『女子体育』第58巻第10号
110	日々のダンス・身体活動を振り返る視点:数値・楽しさ・レジリエンス・ふれあい	平成28年12月	『女子体育』第58巻第12号
111	地域交流から考える横浜の未来	平成29年3月	『横国刻々』創刊号VOL1
112	ダンスはだれもが主役・みんなが主役	平成29年4月	『女子体育』第59巻第4・5号
113	教育者を育てる現場を学ぶ	平成29年8月	『EXILE』vol.113_Aug
114	ダンスがひらく学びの世界:学習指導要領改訂が目指すもの	平成29年8月	『女子体育』第59巻第8号
115	継続は歴史と伝統を創る	平成29年10月	『女子体育』第59巻第10号
116	からだにまつわる今昔物語	平成30年4月	神奈川県教育文化研究所『神奈川県教育文化研究所所報2018』
117	「主体的・対話的で深い学び」が現出したダンス:模索・構築・破壊・創造する活動	平成30年10月	『女子体育』第60巻第10号
118	ダンスがひらく学びの世界:地域をつなぐ・未来へつなぐ	平成30年12月	『女子体育』第60巻第12号
119	創造性をはぐくむダンス:プロデューサーとしての視点	平成31年2月	『女子体育』第61巻第2号
120	A Study on the Health Survey of Dance Members Winning the Creative Dance Competition (創作ダンスコンクール受賞グループの健康調査に関する研究)	令和2年8月	The 2020 Yokohama Sport Conference Presentation (Oral)
121	オンラインダンス授業の成果と課題	令和2年10月	『女子体育』第62巻第10号
122	コロナ禍における双方向のリアルタイム・対話形式のダンスの学び	令和2年12月	教大協保健体育・保健研究部門第40回全国創作舞踊研究発表会(口頭発表)

舞踊作品と指導

1	トライアングル(作演)	昭和48年8月	第7回国際女子体育会議 (於イスラエル・テヘラン・フランス)
2	IN SPRING GLORY (栄光の春の日に)(作演)	昭和50年5月	エリザベス女王陛下ご観覧 (於国立代々木第2体育館)
3	盲しいたるオリオン(作演)	昭和51年11月	正田千鶴舞踊公演(於郵便貯金ホール)
4	虞美人草(指導)	昭和56年12月	日本教育大学協会第1回全国創作舞踊研究発表会(於群馬県民会館)
5	トライアングル(指導)	昭和57年12月	日本教育大学協会第2回全国創作舞踊研究発表会(於虎ノ門ホール)
6	仮面ー本当の自分を求めて(指導)	昭和58年12月	日本教育大学協会第3回全国創作舞踊研究発表会(於虎ノ門ホール)
7	海流(指導)	昭和59年12月	第4回日本教育大学協会全国大会 (於福山市民会館大ホール)
8	雄大な、そして更にもう一歩(指導)	昭和60年5月	第1回横浜市保土ヶ谷区公会堂
9	不死鳥(指導)	昭和61年4月	第5回日本教育大学協会全国大会 (於山梨県民会館大ホール)

10	蛇祭り行進(作演)	昭和61年4月	第2回横浜国立大学モダンダンス部公演 (於横浜市西区公会堂)
11	ジャガー(指導)	昭和61年12月	第6回日本教育大学協会全国大会 (於岩手教育会館)
12	雪ーその昇華(作演)	昭和62年4月	第2回横浜国立大学モダンダンス公演 (於横浜市西区公会堂)
13	都会(企画運営・指導)	昭和62年12月	第7回日本教育大学協会全国大会(於神奈川県立青少年センター、横浜国立大学主催)
14	ひとま(作演)	昭和63年4月	第4回横浜国立大学モダンダンス公演 (於横浜市西区公会堂)
15	世にも激しい議論(指導)	昭和63年7月	第1回全日本高校大学ダンスフェスティバル 神戸(於神戸文化ホール)受賞作
16	♂+♀(指導)	昭和63年12月	第8回日本教育大学協会全国大会 (於千葉市民会館ホール)
17	追憶の花(作演)	平成元年4月	第5回横浜国立大学モダンダンス公演 (於横浜市鶴見区公会堂)
18	幸福な孤独(指導)	平成元年12月	第9回日本教育大学協会全国大会 (於国立婦人教育会館)
19	Just soーなぜー(作演)	平成2年4月	第6回横浜国立大学モダンダンス公演 (於神奈川県立青少年センター)
20	めぐりくる季節の中で(企画運営・指導)	平成2年11月	第24回全国女子体育研究大会 (於神奈川県立青少年センター)
21	悪しき手(指導)	平成2年12月	第10回日本教育大学協会全国大会 (於栃木県教育会館ホール)
22	内なる対話(作演)	平成3年4月	第7回横浜国立大学モダンダンス公演 (於神奈川県立青少年センター)
23	今日は、柱の上にいた(指導)	平成3年12月	第11回日本教育大学協会全国大会 (於岡山市民文化大ホール)
24	ローテーション(作演)	平成4年4月	第8回横浜国立大学モダンダンス公演 (「POSITION」神奈川県立青少年センター)
25	蒼き海へ鯨は帰る(指導)	平成4年12月	第12回日本教育大学協会全国大会 (於前橋市民文化大ホール)
26	ONE OF THE PARTS(指導)	平成4年12月	第13回日本教育大学協会全国大会 (於浦和市文化センター)
27	都会の生活(作演)	平成5年4月	第9回横浜国立大学モダンダンス公演 (於テアトルフォンテ)
28	都会の生活(作演)	平成5年9月	第1回横浜国立大学モダンダンス部OG公演 (於テアトルフォンテ)
29	白い旅(作演)	平成6年4月	第10回横浜国立大学モダンダンス部公演 「色のかげら」(於テアトルフォンテ)
30	白い旅(作演)	平成6年9月	第2回横浜国立大学モダンダンス部OG公演 (於テアトルフォンテ)
31	SUKU SUKU(指導)	平成6年12月	第14回日本教育大学協会全国大会 (於なかのZERO大ホール)
32	MEMORY SONG(作演)	平成7年9月	第3回横浜国立大学モダンダンス部OG公演 「V~Breath~」(於テアトルフォンテ)
33	すれ違い(指導)	平成7年12月	第15回日本教育大学協会全国大会 (於鳴門文化会館)
34	MEMORY SONG(作演)	平成8年5月	第11回横浜国立大学モダンダンス公演 「…may…」(於テアトルフォンテ)
35	時の燃えがら(企画運営・指導)	平成8年12月	第16回日本教育大学協会全国大会 (於神奈川県立青少年センター、神奈川県立大学主催)
36	一如(指導)	平成9年9月	第1回少人数による創作ダンスコンクール (於高岡市Uホール)受賞作
37	『小さな悩み』(作演)『ゼリーフィッシュの詩』『エッシャーの「は虫類」』(作・指導)	平成9年9月	第5回横浜国立大学モダンダンス部OG公演 「瞬間の薫り」(於テアトルフォンテ)
38	いい影んにして!(指導)	平成9年12月	第17回日本教育大学協会全国大会 (於山梨県民文化ホール)
39	鵜(指導)	平成10年4月	第12回横浜国立大学モダンダンス部公演 「更紗」(於横浜国立大学学生会館)
40	大作「裸」、第2部:かそけき想い激しき嘆き、第3部:いまここに(作演・指導)	平成10年8月	15周年横浜国立大学モダンダンス部公演 (於テアトルフォンテ)
41	『かそけき想い 激しき嘆き』『いまここに』(作演・指導)	平成10年8月	第6回15周年記念公演 横浜国立大学 モダンダンス部OG公演(於テアトルフォンテ)

42	Personality－隣の芝生は…－(指導)	平成10年8月	第18回日本教育大学協会全国大会 (於大分文化会館)
43	透けっ人(指導)	平成10年12月	第19回日本教育大学協会全国大会 (於鳥取大分文化会館)
44	あい(作演)	平成11年4月	第13回横浜国立大学モダンダンス部公演 (於テアトルフォンテ)
45	時のかけら(作演)	平成12年4月	第14回横浜国立大学モダンダンス部公演 「大回空未見向」(於テアトルフォンテ)
46	によっ(指導)	平成12年12月	第20回日本教育大学協会全国大会 (於茨城教育会館大ホール)
47	わたしは…風の路たゆたう物語、夢の目次を足音で読む(作演)	平成13年4月	第15回横浜国立大学モダンダンス部公演 「CHILDHOOD」(於テアトルフォンテ)
48	再生のための空間で(指導)	平成13年9月	第4回少人数による創作ダンスコンクール (於高岡市Uホール)受賞作
49	milk(指導・作演)	平成13年12月	第21回日本教育大学協会全国大会 (於栃木県総合文化センター)
50	コトノハ(指導)	平成14年8月	第15回全日本高校大学ダンスフェスティバル 神戸(於神戸文化ホール) 受賞作
51	このことを(指導)	平成14年8月	第7回横浜国立大学モダンダンス部OG公演 (於テアトルフォンテ)
52	おろちん(指導)	平成14年9月	第5回少人数による創作ダンスコンクール (於高岡市Uホール)受賞作
53	月夜の前夜(指導)	平成14年9月	第5回少人数による創作ダンスコンクール (於高岡市Uホール)受賞作
54	The wall(指導)	平成14年12月	第22回日本教育大学協会全国大会 (於広島県民文化センター)
55	平和への祈り(指導)	平成14年12月	第22回日本教育大学協会全国大会 (於広島平和記念館前広場)
56	光と闇のタペストリー(作演)	平成15年11月	第8回横浜国立大学モダンダンス部OG・埼玉大学との合同公演(於北沢タウンホール)
57	交感する身体(指導)	平成16年12月	第24回日本教育大学協会全国大会 (於松江市総合文化センター)
58	四季ふれあえば(作演)	平成17年2月	横浜ふれあえ場プロジェクト2005 パフォーミングアーツ (於横浜国立大学教育文化ホール)
59	裸の姫君(指導)	平成17年4月	第16回横浜国立大学モダンダンス部公演 「王様ランチ」(於テアトルフォンテ)
60	命がけの矛盾(指導)	平成17年9月	第8回少人数による創作ダンスコンクール (於高岡市Uホール)受賞作
61	大地の息吹(指導)	平成17年12月	第25回日本教育大学協会全国大会 (於東京学芸大学芸術館ホール)
62	大地の声(指導)	平成18年4月	第17回横浜国立大学モダンダンス部公演 「monoがたり」(於テアトルフォンテ)
63	メジャー(指導)	平成18年9月	第9回少人数による創作ダンスコンクール (於高岡市Uホール)受賞作
64	大根についての考察(指導)	平成18年9月	第9回少人数による創作ダンスコンクール (於高岡市Uホール)受賞作
65	蒼いみち(指導)	平成18年12月	第26回日本教育大学協会全国大会 (於国立オリンピック記念青少年総合センター)
66	子守唄が聴こえる(作演)	平成19年3月	第18回横浜国立大学モダンダンス部公演 (於テアトルフォンテ)
67	『フクワク体験活動:鎌倉の親子自然体験』 横浜ふれあえ場番外編(企画運営)	平成19年7月	横浜ふれあえ場番外編、からだ気づき教育研究会主催(於横浜国立大学附属鎌倉小学校 共催鎌倉鶴ヶ丘八幡宮、他)
68	かそけき願い激しき思い(指導)	平成19年12月	第27回日本教育大学協会全国大会 (於鳥取県立県民文化会館)
69	ボレロ(作演)	平成20年2月	横浜国立大学附属鎌倉小学校音楽会 (於鎌倉芸術館)
70	右腕が使えない女の踊り(作演)	平成20年4月	第19回創部25周年記念講演横浜国立大学 モダンダンス部公演(於かなづくホール)
71	ブルーカラーNEO(指導)	平成20年12月	第28回日本教育大学協会全国大会 (於福島テレサ)
72	左腕が使えない女の踊り(作演)	平成21年4月	第20回横浜国立大学モダンダンス部公演、 記念自主公演(於テアトルフォンテ)

73	体魂-内なる声-(企画運営・指導)	平成21年12月	第29回日本教育大学協会全国大会 (於国立リハビリテーション記念青少年総合センター、 横浜国立大学主催)
74	瞬間の門(作演)	平成22年4月	第21回横浜国立大学モダンダンス部公演 (於テアトルフォンテ)
75	とまるゆれる(指導)	平成22年12月	第30回日本教育大学協会全国大会 (於国立リハビリテーション記念青少年総合センター、 山梨大学主催)
76	お母さんの面影(作演)	平成23年5月	第22回横浜国立大学モダンダンス部公演 (於テアトルフォンテ)
77	いのちの歌(作演)	平成24年4月	第23回横浜国立大学モダンダンス部公演 (於テアトルフォンテ)
78	長寿人物戯画(指導)	平成24年12月	第32回日本教育大学協会全国大会 (於前橋市民文化会館)
79	いま ここ／花は咲く(作演)	平成25年3月	創部30周年記念公演横浜国立大学モダン ダンス部公演、(於テアトルフォンテ)
80	おんなの子(指導)	平成25年9月	第16回少人数による創作ダンスコンクール (於高岡市Uホール)受賞作
81	Cubic Room(指導)	平成25年9月	第16回少人数による創作ダンスコンクール (於高岡市Uホール)受賞作
82	デジャヴ(指導)	平成25年12月	第33回日本教育大学協会全国大会 (於鳥取市とりぎん文化会館)
83	未知の窓(指導)	平成26年2月	第34回日本教育大学協会全国大会 (於筑波大学大学会館)
84	Amazing Grace(作演)	平成26年3月	第25回横浜国立大学モダンダンス部公演 「このゆびとまれ」(於テアトルフォンテ)
85	幸せの薫り(作演)	平成27年3月	第26回横浜国立大学モダンダンス部公演 (於テアトルフォンテ)
86	戯れ:鳥獣戯画から見た世界(指導)	平成27年8月	第28回全日本高校大学ダンスフェスティバル 神戸(於神戸文化ホール)受賞作
87	エンノシタ(指導)	平成27年9月	第18回少人数による創作ダンスコンクール (於高岡市Uホール)受賞作
88	DYAD(指導)	平成27年9月	第30回ヨコハマダンスコンペティション 受賞作
89	Twitter症候群(シンドローム)(指導)	平成27年12月	第35回日本教育大学協会全国大会 (於静岡県グランシップ中ホール)
90	いまここ(作演)	平成28年3月	第27回横浜国立大学モダンダンス部公演 「ハシレ！！」(於テアトルフォンテ)
91	あたしとしてのあなた:谷川俊太郎詩集より(指導)	平成28年8月	第29回全日本高校大学ダンスフェスティバル 神戸(於神戸文化ホール)受賞作
92	さらば、愛しき者たちよ(指導)	平成28年12月	第36回日本教育大学協会全国大会 (於ぎふ清流文化プラザ)
93	戯れ:鳥獣戯画から見た世界(指導)	平成29年2月	日本女子体育連盟未来世代の研究発表会 (於国立リハビリテーション記念総合青少年センター)
94	くり返される歴史(作演)	平成29年3月	第28回横浜国立大学モダンダンス部公演 「拝啓 隣のあなたへ」(於テアトルフォンテ)
95	いま ここ(作演)	平成29年7月	第25回日本運動生理学会大会 (於横浜国立大学)
96	空っぽの飼考(指導)	平成29年8月	第30回全日本高校大学ダンスフェスティバル 神戸(於神戸文化ホール)受賞作
97	塞ぎ虫(指導)	平成29年11月	第60回神奈川県青少年舞踊発表会 (於神奈川青少年センター)
98	塞ぎ虫(指導)	平成29年12月	第60回関東学生舞踊連盟 (於カメリアホール)
99	No Ploblem(指導)	平成29年12月	第37回日本教育大学協会全国大会 (於栃木県教育会館)
100	塞ぎ虫(指導)	平成30年2月	「可能な獣たち」(池袋あうるすぽっと)
101	追憶 愛しき人へ(作演)	平成30年3月	第29回横浜国立大学モダンダンス部公演 「追憶」 (於藤沢市湘南文化センター市民シアター)
102	破面(指導)横浜国立大学	平成30年5月	五月の祭典(於目黒パーシモンホール)
103	破面(指導)横浜国立大学	平成30年8月	第31回全日本高校大学ダンスフェスティバル 神戸(於神戸文化ホール)受賞作

104	空を飛べたら(指導)静岡産業大学	平成30年8月	第31回全日本高校大学ダンスフェスティバル 神戸(於神戸文化ホール)
105	空を飛べたら(指導)静岡産業大学	平成30年11月	静岡産業大学第25回蒼樹祭 (於磐田キャンパス特設ステージ)
106	高望みムーブメント(指導)横浜国立大学	平成30年11月	第61回神奈川県青少年舞踊発表会 (於神奈川青少年センター)
107	高望みムーブメント(指導)横浜国立大学	平成30年12月	第61回関東学生舞踊連盟 (於カメラアホール)
108	茶摘みを歌いながら楽しく踊ろう(指導)静岡産業大学	平成30年12月	音健アワード2018奨励賞
109	Formation:光と影(指導)横浜国立大学	平成30年12月	第38回日本教育大学協会全国大会 (於彩の国埼玉芸術劇場)
110	近くて遠い人(あなた)(指導)静岡産業大学	平成30年12月	第38回日本教育大学協会全国大会 (於彩の国埼玉芸術劇場)
111	光と影(作演)公演・作品(指導)横浜国立大学	平成31年3月	第30回横浜国立大学モダンダンス部 創立30周年記念公演(於テアトルフォンテ)
112	わの方程式(作演・出演・指導)	平成31年4月	2019年度静岡産業大学入学式 (於グランシップ)
113	わの方程式(作演・出演・指導)	令和元年8月	第30回横浜国立大学モダンダンス部 創立30周年記念公演(於テアトルフォンテ)
114	わの方程式(指導)静岡産業大学	令和元年8月	第32回全日本高校大学ダンスフェスティバル 神戸(於神戸文化ホール)
115	昇りゆく翅:J.Fabreが刻む生(指導)横浜国立大学	令和元年8月	第32回全日本高校大学ダンスフェスティバル 神戸(於神戸文化ホール) 入選
116	ケイドロ(指導)横浜国立大学	令和元年8月	第21回少人数による創作ダンスコンクール (於高岡市福岡町Uホール) 特別賞受賞
117	ケイドロ(指導)横浜国立大学	令和元年9月	エキシビジョン(於高岡文化ホール)
118	eyes(指導)横浜国立大学	令和元年12月	第62回関東学生舞踊連盟 (於カメラアホール)
119	青春トライ(指導)横浜国立大学	令和元年12月	第39回日本教育大学協会全国大会 (於岡山シンフォニーホール)
120	spring(指導)横浜国立大学	令和元年12月	第39回日本教育大学協会全国大会 (於岡山シンフォニーホール)
121	切れない関係(指導)静岡産業大学	令和元年12月	第39回日本教育大学協会全国大会 (於岡山シンフォニーホール)
122	茜(指導)横浜国立大学	令和2年2月	日本女子体育連盟 未来世代の研究発表会 (於国立リビック記念青少年総合センター)
123	昇りくだって、なお:大野一雄・慶人へのオマージュ(作・演)	令和2年3月	於横浜国立大学
124	巡りゆく季節の中で(指導・演)横浜国立大学	令和2年12月	第40回日本教育大学協会全国大会 (online開催)
125	Rain(指導)横浜国立大学	令和2年12月	第40回日本教育大学協会全国大会 (online開催)
126	新椅子取りゲーム(指導)静岡産業大学	令和2年12月	第40回日本教育大学協会全国大会 (online開催)
127	いつまで続くのかこの我慢(指導)静岡産業大学	令和2年12月	第40回日本教育大学協会全国大会 (online開催)

受賞

1	全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)日本女子体育連盟理事長賞	昭和63年8月
2	全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)神戸市長賞	平成14年8月
3	財団法人日本教育研究連合会教育研究表彰	平成17年8月
4	公益社団法人日本女子体育連盟第3回JAPEW研究奨励賞	平成18年11月
5	公益財団法人日本体育協会100周年功労賞	平成23年7月
6	第28回全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)日本女子体育連盟会長賞 (指導)	平成27年8月
7	第29回全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)特別賞(指導)	平成28年8月
8	第30回全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)特別賞(指導)	平成29年8月
9	第31回全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)奨励賞(指導)	平成30年8月
10	第21回少人数による創作ダンスコンクール 特別賞受賞(指導)	令和元年8月

11	横浜市男女共同参画表彰「功劳大賞」受賞	令和2年1月
12	公益財団法人日本スポーツ協会感謝状	令和2年7月

依頼講師

1	神奈川県教員職員免許法認定講習会講師	平成14年8月～ 平成30年3月
2	公益社団法人 日本女子体育連盟 教員職員免許法認定講習会講師 夏期講習会講師 ダンスムーブメントセミナー講師	平成18年8月～ 令和元年8月
3	放送大学神奈川学習センター面接授業講師	平成20年10月 ～令和元年10月
4	藤沢市教育文化センター教員研修会講師	平成23年8月～ 令和元年7月
5	一般財団法人東京私立中学校高等学校協会東京私学教育研究所研修会講師	令和2年2月

その他(社会活動等)

1	昭和56年4月	神奈川県教育文化研究所評議員(現在に至る)
2	平成元年12月	人間中心の教育を現実化する会副会長(現在に至る)
3	平成3年6月	神奈川県高等学校ダンスコンクール審査委員(現在に至る)
4	平成6年4月	公益社団法人日本女子体育連盟理事(平成25年3月まで)
5	平成10年4月	横浜市スポーツ振興審議会委員(平成24年7月まで)
6	平成11年4月	日本学術会議体育学・スポーツ科学研究連絡委員会委員(平成15年10月まで)
7	平成12年4月	神奈川県平成12年度教科用図書選定審議会委員(平成14年3月まで)
8	平成13年4月	文部科学省学校体育指導者中央講習会講師:大分・長崎・秋田・岡山・島根(平成22年3月まで)
9	平成13年8月	日本教育大学協会モデル・コア・カリキュラム研究プロジェクト委員(平成16年3月まで)
10	平成13年9月	文部科学省学校体育実技指導ビデオ(ダンス・表現運動)作成協力者(平成15年3月まで)
11	平成15年4月	独立行政法人日本スポーツ振興センタースポーツ振興基金助成審査委員(平成17年3月まで)
12	平成15年12月	日本学術振興会科学研究費委員会専門委員(平成29年11月まで)
13	平成16年4月	公益財団法人日本学校体育研究連合会全国学校体育研究最優秀校審査委員(現在に至る)
14	平成16年4月	公益財団法人横浜市体育協会理事・評議員(令和元年6月まで)
15	平成18年1月	文部科学省中高学習指導要領の改善に関する調査研究協力者(平成20年3月まで)
16	平成19年4月	からだ気づき教育研究会会長(現在に至る)
17	平成19年7月	横浜市スポーツ振興審議会委員長(平成21年7月まで)
18	平成21年2月	文部科学省独立行政法人評価委員会委員(平成26年3月まで)
19	平成21年4月	大学機関別認証評価委員会専門委員、国立大学教育研究評価委員会専門委員(平成29年3月まで)
20	平成21年12月	横浜市スポーツ施設指定管理者選定委員(平成22年7月まで)
21	平成22年7月	文部科学省新学習指導要領に基づく中学校保健体育科ダンスリーフレット作成員(平成23年3月まで)
22	平成23年4月	JOC女性スポーツ専門部会部会員(平成30年3月まで)
23	平成24年4月	大学設置・学校法人審議会大学設置分科会専門委員(平成28年3月まで)
24	平成24年11月	神奈川県スポーツ施設指定管理者評価委員、選定委員(平成27年7月まで)
25	平成25年4月	公益社団法人日本女子体育連盟会長・国際女子体育連盟会議日本代表(令和元年5月まで)
26	平成25年4月	全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)大会会長・審査委員長(平成31年3月まで)
27	平成25年4月	公益社団法人日本女子体育連盟主催 全国女子体育研究大会会長(平成31年3月まで)
28	平成25年7月	国立教育政策研究所教員養成等の改善に関する研究に係る委員(平成27年3月まで)

- 29 平成26年4月 日本教育大学協会関東地区会監事(平成27年3月まで)
- 30 平成26年5月 文部科学省体育活動における課題対策推進事業選定委員(平成27年3月まで)
- 31 平成26年7月 横浜市文化賞選考委員会委員(現在に至る)
- 32 平成27年3月 文部科学省中央教育審議会委員(平成29年2月まで)
- 33 平成27年4月 文部科学省独立行政法人評価に関する有識者会議委員(現在に至る)
- 34 平成27年4月 日本教育大学協会関東地区会評議員(平成28年3月まで)
- 35 平成27年11月 スポーツ庁スポーツ審議会委員(平成29年11月まで)
- 36 平成28年1月 独立法人大学評価・学位授与機構国立大学教育研究評価委員会委員(平成29年3月まで)(令和2年2月～令和3年3月まで)
- 37 平成28年4月 日本教育大学協会関東地区会評議員(平成29年3月まで)
- 38 平成28年4月 文部科学省大学設置・学校法人審議会設置計画履行状況等調査委員(平成30年3月まで)
- 39 平成28年7月 文部科学省学習指導要領等の改善に係る検討に必要な専門的作業等協力者(令和元年6月まで)
- 40 平成29年6月 公益財団法人日本学校体育研究連合会体育授業優秀教員表彰審査員(現在に至る)
- 41 平成30年11月 天皇陛下「御即位三十年奉祝委員会」委員(令和2年12月まで)
- 42 令和元年5月 公益社団法人日本女子体育連盟顧問(現在に至る)
- 43 令和元年6月 一般社団法人日本体育・健康・スポーツ学会副会長(現在に至る)
- 44 令和2年11月 大学設置・学校法人審議会大学設置分科会専門委員(令和3年10月まで)
- 45 令和3年4月 一般社団法人静岡県ラグビー・フットボール協会理事(現在に至る)